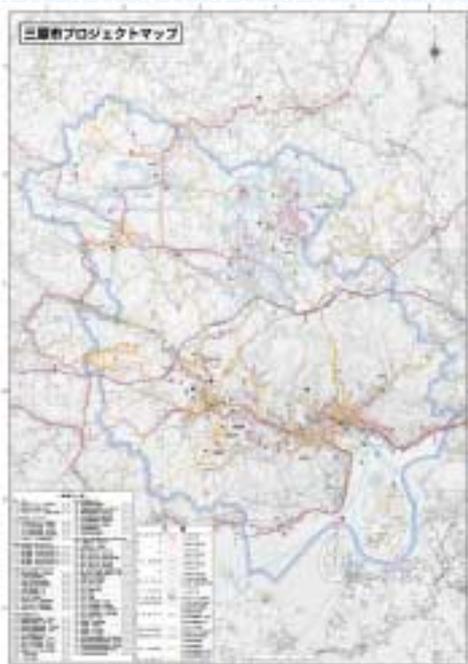


プロジェクトマップを作成

海・山・空 夢ひらくまち三原の実現に向けて、これから行う主要な事業をわかりやすく地図に示したプロジェクトマップを作成しました。マップは、無料で配布しますので活用してください。

配布場所 企画課(市役所本庁3階)、各支所地域調整課、サン・シープラザ、各保健福祉センター、各図書館、中央公民館、生涯学習センター、くい文化センター、大和文化センター
プロジェクトマップについての問い合わせ先 企画課(☎0848676011 ☎0848647101)



市の主要施策が1枚の地図になりました

夢に向かいさらなる一歩!

▶ 信念を持って歩いて行きます



1月8日、リージョンプラザで864人が参加して、新成人のつどいを開催しました。

式典では、五藤市長が「長い人生で常に高い志を持ち続け、若いエネルギーをふるさと三原のために注いでください」とあいさつしました。

引き続き、新成人を代表し、井上恭平さんと引地智恵子さんが「人との出会いと自分を大切に、前進していきます」と誓いのことを述べました。

続いて行われた新成人を祝う会では、地元出身のBUSKERSとチョコビのライブや、新成人の土肥大輔さんによるダンス、携帯電話を使用した抽選会などで盛り上がりしました。

今年の新成人は、男性536人、女性546人、合計1,082人です。新しく成人された皆さん、おめでとうございます。



自主防災活動も実演! 消防出初め式



放水の正確さと速さを競う消防団員

1月7日、和田沖町の三菱和田沖グラウンドで、消防出初め式を行いました。

寒風にかかわらず、約500人の市民が見守る中、消防本部(署)、消防団、企業の自衛消防隊、沼田東少年消防クラブなど約950人が参加して、日ごろの訓練の成果を披露しました。

今年は安心・安全のまちづくりに向けて、小坂町防災会や市ボランティア連絡協議会のメンバーなど約30人が、地震を想定した被災者救助の実演を初めて行いました。

消防団対抗の放水競技では、水をはったドラム缶に浮かぶボールに向けて、約10メートル離れた場所から放水し、缶の外に落とす時間を競い、沼田西分団が優勝しました。

またビル火災を想定した、消防署による救助と消火の模範演技を行いました。